

新たなスタート

香美市議会

去る9月10日、香美市発足後初の議会議員選挙が行われ、新議員25名が誕生しました。その後、9月25日の臨時会において正・副議長の選出、各常任委員会、10月定例会において特別委員会などの組織構成が行われました。

山積する課題への取り組み、公平公正なまちづくりのため、全力投球してまいります。

この度、市議会議長に就任することになりました。先人の築いた歴史と伝統と文化の上に立って、香美市の持つ山林資源、水資源、人的資源を有機的に生かしながら産業の振興、香美市のゆるぎない発展と市民の幸せづくりを進めて行かなければなりません。二十一世紀は地方の時代といわれ、地方分権が進められる一方、自己決定・自己責任の行政が重要で



議長
中澤 愛水
(土佐山田町)

す。行政主導で物事を進める時代は終り、住民参加の行政が強く求められてまいります。さらに情報公開を進め市民の方々と行政情報を共有しながら、適正な行政の実現を図っていかなくてはなりません。自主財源の確保、定住人口の増加、防災をはじめとする安心・安全なまちづくりの推進等、香美市の課題は山積してあります。愛する郷土香美市の大きな飛躍と発展のため、議会に課せられた期待と責務も重いと考えます。議決権限・チェック機能を持つ議会が十分その責任を果たし、市民の付託にこたえ、適法・適正、公平・効率的で民主的かつ、活力のある行政の実現に努めなければなりません。皆様方の一層のご指導とご協力をお願い申し上げます。

この度、議員改選後の議会構成により議員各位のご信任を賜り引き続き副議長の要職に就任させていただきます。私にとりまして限りない光栄に存じますが、共にあらためてその重みを痛感する次第でございます。名譽ある職を汚すことなく使命感を抱き力の限りその任にあたる所存でございます。



副議長
山本 芳男
(物部町)

大変厳しい社会経済状況の中、少子高齢化が進み、年々複雑多様化する社会情勢に対応していくために議会も市民との接触を計り市民がどのような思いを持っているのか見極める必要があります。多様な性に応えるため、一段の努力をし、行政改革を進めながら市の発展と福祉の向上に努めます。市民の代表としての責務の重大さを再認識し決意も新たに取り組んでまいらなくてはなりません。今後とも市民の皆様のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。皆様のご健勝とご多幸を祈念しご挨拶いたします。

<p>おおぎし 大岸 眞弓 (土佐山田町)</p> 	<p>やまさきりゅうたろう 山崎龍太郎 (土佐山田町)</p> 	<p>やの 矢野 公昭 (土佐山田町)</p> 	<p>ありもと 有元 和哉 (土佐山田町)</p> 
<p>こまつ 小松 紀夫 (香北町)</p> 	<p>ちかみ 千頭 洋一 (香北町)</p> 	<p>ひよもりみつとし 比与森光俊 (土佐山田町)</p> 	<p>おりた 織田 秀幸 (土佐山田町)</p> 
<p>くぼ 久保 信彦 (香北町)</p> 	<p>かたおか 片岡 守春 (土佐山田町)</p> 	<p>やまさき 山崎 晃子 (物部町)</p> 	<p>かどわきふみお 門脇二三夫 (物部町)</p> 
<p>くろいわ 黒岩 徹 (香北町)</p> 	<p>よしみつみよこ 依光美代子 (土佐山田町)</p> 	<p>しまおか 島岡 信彦 (土佐山田町)</p> 	<p>たけひら 竹平 豊久 (物部町)</p> 
<p>おおいし 大石 綏子 (香北町)</p> 	<p>まえだ 前田 泰祐 (土佐山田町)</p> 	<p>いしかわ 石川 彰宏 (香北町)</p> 	<p>たけうち 竹内 俊夫 (香北町)</p> 
<p>議席番号順</p>	<p>さかもと 坂本 節 (物部町)</p> 	<p>にしむら 西村 芳成 (土佐山田町)</p> 	<p>にしやま 西山 武 (土佐山田町)</p> 